

## 活動報告

団体名	NPO 法人レスキューストックヤード
活動名	避難先（借上・建設型仮設住宅）と避難元地域住民のためのきずな再生事業
活動期間	2017年10月～2019年3月
活動の成果	<p>熊本地震以降、町内外における関心の風化が進んでいます。また、震災の影響や地域の担い手不足などが原因で、震災後離散した住民同士が集い、励まし合う機会も減少していました。そこで、外部支援者が、企画アイデアの立案や行事の運営サポートを行うことで、一時的に低下・停滞している地域の力を下支えしていこうと考えました。今回の事業を通じて、各地で開催された複数の集いの場づくりに関わることができ、このことが住民の孤立感や寂しさの軽減につながりました。また、外部支援者の視点が入ることで、もともと住民一人ひとりが持っている「自ら動く力」や地区の魅力が改めて見直され、地区に対する愛着やみんなで取り組む楽しさ、充実感が戻っていく手ごたえも感じました。このことが、将来的には元気に従来の地域で生活していきたいという離散者の気持ちを後押しする一助になったのではないかと思います。また、「自分の震災体験を他の人に伝えて役立てて欲しい」と願う住民も多く、外部支援者との交流が、その想いを実現する場としても機能しました。震災の経験が今後も後世に受け継ぐ宝物の一つであるという感覚が地域の中で育まれつつあります。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆様から頂いた貴重な寄付金を活用することができたおかげで、自ら助けて欲しいと声を上げられない方々に安心感を届け、生活再建に向けて、自分の足で歩んで行こうとされる被災者の方々の、前向きな気持ちを後押しする機会を作ることができました。本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)



